

「日本理解促進のための図書寄贈事業(READ JAPAN PROJECT)」図書贈呈式

10月18日、タジキスタン国際外国語大学（旧名称：タジキスタン国立言語大学）において、標記プログラムにより同大学に寄贈されることとなった、日本の歴史や文化に関する図書11冊の贈呈式が実施され、相木俊宏駐タジキスタン大使からジロ・グルナザルゾダ学長に対し、図書とともに、寄贈元である日本財団の証書フレームの授与がなされました。

相木大使は、英語で書かれた図書であるため日本語専攻以外の学生も日本の歴史・文化等について知るために活用できることに触れつつ、日本語専攻科を有するタジキスタン唯一の大学として今後も知日者の育成を続けて頂きたい旨期待を述べました。

グルナザルゾダ学長からは寄贈への謝辞があった後、日本との学術交流、日本語教師のための実習実施、日本の大学とのセミナーや会議の開催等への期待が述べられました。

贈呈式の後、同大学における「日本の日」行事として、日本語専攻を含む学生たちにより、タジキスタンと日本の歌や踊り、柔道の技等が披露されました。

両国の外交関係樹立から32年を経て両国関係がますます拡大・深化している中で、今後更に知日者の増加が求められると考えられます。日本国大使館としても、今後ともタジキスタンにおける日本理解の促進に努めていきます。



タジキスタン外国語大学 学長以下による歓迎



学長との会談



図書寄贈元である日本財団の証書フレーム授与



圖書 11 冊寄贈



「日本の日」 行事会場の様子



「日本の日」 行事での相木大使挨拶



「日本の日」行事演目の一つ



「日本の日」参加者